

【イベント概要】

桜島アーティスト・イン・レジデンス Art Meets ふるさと 2021

目的

鹿児島島のシンボルである桜島は、市街地からフェリーで15分という好立地にあります。桜島大根や小みかんなどの特産品や、観光地としての知名度はありますが、少子高齢化が急速に進んでいる地域です。島内を行き交う人はまばらで、廃屋や耕作放棄地は増え、かつてのようなにぎわいを感じる機会は乏しくなりました。レジデンス活動は、アーティストが桜島の地域性や時間の流れを汲み、住民との交流を通じて、地域の魅力や価値を再発見・創造する取り組みとして開催します。滞在制作を通して、住民や参加者たちが、さらなる地域への愛着や希望を感じられることを期待しています。

地域の特徴

本プログラムは、10年以上前に廃校となった旧改新小学校を活用して行われます。1日に一回は噴火する桜島の麓で、海や畑など自然環境に恵まれた古里地域に所在しています。灰は日常的に降り、住民は約100人（高齢化率約70%）、最寄りの商店まで車で10分、交通機関のバスは1日に8便と生活環境は恵まれているとは言えませんが、地域住民に生活の知恵や支えあふ文化があるように感じます。これから日本各地で加速する少子高齢化の風景、閉じゆく集落の生活のあり方を示唆する機会に出会えるはずです。地域住民はもちろん、行政・町内会・地場産業である観光業と連携して、制作や生活をサポートし滞在を有意義なものにします。

滞在期間

2021年10月1日（金）～12月12日（日）までの30日～45日程度滞在
（滞在期間については決定後に調整させていただきます）

公募数

1組

応募条件

- ・ 絵画、彫刻、インスタレーション、プロジェクト、映像、写真など美術の分野で現在活動するアーティスト
- ・ 地域の住民や子どもとの交流に積極的で、円滑なコミュニケーションが図れること
- ・ 応募時点で日本に居住・制作拠点があり、日本語で日常会話や意思疎通ができること
- ・ 滞在開始・成果発表イベントや滞在中の情報発信にご協力いただけること

- ・健康状態が良好かつ独力で制作および日常生活がおくれること
- ・参加期間直前、移動中及び参加期間中、コロナウィルス感染症拡大防止に配慮して活動ができること
- ・参加の直前に居住地が緊急事態宣言下等にある場合、PCR 検査を受けること(検査費用は自己負担)

支援内容（1組）

- ・滞在期間中の宿泊場所無償提供（日-木/ゲストハウス ulala ふるさと、金・土/校舎交流室予定）
- ・旧改新小学校3階体育室（横15m×縦7.7m×高さ約3m/115.5㎡）を制作スタジオとして無償提供
- ・制作活動費補助として15万円（税込）1回支給
- ・制作材料費補助として上限3万円（実費・税込）1回支給
- ・居住地から旧改新小学校までの交通費上限3万円（実費・税込）1往復分
- ・駐車スペース1台分無償提供
- ・滞在費補助として1日1,000円（税込/上限20日間）支給
- ・作品の販売スペースの準備(応相談)
- ・審査員や運営者による助言やサポート

注意事項

- ・こちらの条件に見合わない判断した場合、期間中でも事業を中止することがあります。
- ・問題等が発生した場合、責任者と話し合いの上で解決していきます。
- ・著作権の取り扱いについて、制作物はすべて作家に帰属します。ただし、滞在中に制作した作品画像および参加期間中の画像・動画は、告知・広報・報告を目的に運営法人（一般社団法人 folklore forest）と共有します。
- ・滞在期間は最大45日間まで延長できますが、制作活動費補助および制作材料費補助、滞在費補助等、支払いの増額は一切ありません（宿泊・制作場所のみ提供します）。
- ・滞在する古里地区は周囲約8kmに商店やコンビニエンスストアはありません。移動手段は主にバスとなりますので、自家用車をお持ちの方は車での参加も可能です。それ以外の方の移動については、相談の上対応させていただきます。
- ・桜島の防災に関する事項は滞在初日に説明いたします。
- ・期間中の病気や事故等は自己責任とします。旅行保険等への加入をご検討ください。

応募方法

所定の応募用紙を以下よりダウンロードし、必要事項を記入の上、ポートフォリオとともにメールでお送りください（全部で4MB以内に圧縮）。その際、件名を「Art Meets ふるさと応募」として下さい。

提出書類

◎応募用紙（HP よりダウンロード）

◎ポートフォリオ（PDF/A4 サイズ 3 枚以内・形式自由。作品画像・コンセプト等）

※自身のサイトや映像作品を参照する場合は、メール本文に URL を記入してください

応募受付期間

2021 年 7 月 1 日（木）～7 月 31 日（土）21 時必着

選考方法

一次選考：書類審査（8 月初旬予定）

二次選考：オンライン面接（8 月中旬予定）

審査員

宮里明人氏（東京学芸大学教授）

漆 崇博氏（一般社団法人 AIS プランニング代表理事）

原田真紀氏（インディペンデント・キュレーター）

結果発表

一次選考 8 月初旬（応募者全員にメールで通知）

二次選考 8 月下旬（面接者全員にメールで通知）

申し込み・問い合わせ

一般社団法人 folklore forest 担当：米蔵

Tel 080-6955-1688

Mail info@folklore-f.org

以上